

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野活動報告

1. 本教室の沿革

当講座は、平成12年1月より株式会社ツムラによる寄附講座・日本大学医学部東洋医学講座として医学部キャンパスの臨床教育棟5階に開設された。同年4月より、科長以下3人の常勤医師により附属板橋病院2階で東洋医学科外来診療を開始した。東洋医学科外来には、診療用ブースは2つあり、2診体制で診療を行っている。

平成5年より付属練馬光が丘病院東洋医学外来において、練馬区の招請により中国人の中医学医師による診療(月曜日・水曜日・金曜日の午後のみ)が行われていたが、練馬区の中国人医師の招聘中止により、平成15年を2月よりその診療を当教室が引き継いでいる。

平成18年8月より、常勤医師は助手として日本大学教員になった。

平成19年4月より、学内の組織改編により内科学系統合和漢医薬学分野となり、8月より矢久保修嗣が准教授に就任し、12月より分野主任となった。

2. 人員の構成

平成19年12月31日における、教室の人員は以下のようになっている。

准教授・科長	矢久保修嗣
助手・外来医長	木下 優子
助手・常勤医師	安藝 竜彦
兼任講師	室賀 一宏
臨時職員・非常勤医師	横瀬 友好
臨時職員・非常勤医師	上田ゆき子
臨時職員・非常勤医師	小泉久仁弥
臨時職員・非常勤医師	種倉 直道
研究医員	木下 哲朗
研究医員	奥平 智之
研究医員	山口 千枝
研究医員	丸山 綾
研究医員	浜野 公成
研究医員	加瀬 幸子
研究医員	田中 均

3. 診療について

(1) 外来診療について～板橋病院と練馬光が丘病院

月曜日～金曜日の午前・午後、土曜日午前(7～8月は病院が土曜日休診)、附属板橋病院東洋医学科外来において、2つの診察ブースを使って2

人の医師による診療を行っている。漢方薬による治療はエキス剤を中心に行っている。最近では、生薬による漢方治療の患者も増加してきている。

前述のように、平成15年を2月より、付属練馬光が丘病院の東洋医学外来でも診療を行っている。現在は、同病院では水・金曜日の午後に、1つの診察ブースを使って診療を行っている。

(2) 病棟診療について～板橋病院

悪性腫瘍患者の疼痛管理を行う緩和ケアチームで、病棟における悪性腫瘍患者の疼痛軽減やADL向上などに対して、モルヒネ製剤ばかりでなく漢方薬による治療を行っている。

また、患者の栄養状態を改善させる栄養サポートチームでも、栄養状態の悪化した患者の摂食量改善のために漢方薬を役立てている。

4. 教育について

(1) 卒前教育

当講座発足後の平成12年度より、6年生を対象とした『医学医療総論』において、系統的な東洋医学の講義(5コマ)を行うことが可能となった。平成18年度は、“漢方医学と西洋医学の相違と漢方医学的治療特徴”、“漢方医学的病態認識の基礎理論”、“漢方医学的診断と病態解析の実際”、“漢方医学的治療の実際”に関して講義を行っている。これに加えて、日本東洋医学会会長、昭和大学客員教授・石野尚吾先生に“鍼灸治療総論”と題して、実習も交えて講義を行っていただいている。なお、この授業の後に、医師国家試験形式の試験が行われる。

平成15年度より、本学1年生を対象として『医学序論』において、漢方医学に関して“東洋医学の現状と将来”(1コマ)を担当するようになった。

平成17年度より、6年生を対象とした『PMP-CC(patient management problem core curriculum)』において“緩和医療”に関する講義の中で、漢方治療の果たす役割について、講義(90分×2コマ)を行うようになった。

平成17年度より、連日7週間にわたる6年生の『自由選択学習(エレクトティブ)』の学生の募集を行った。この授業はごく少数の学生を対象として、連日、医局や研究室においてその活動を実践させ、講義だけでは得られないような経験を得ることを目的としている。平成19年度6名を受け入れた。和漢診療学に関するテキストを学びながら、外来において脈診、舌診、腹診などの臨床実習を行っ

た。

平成 19 年度より、3 年生の消化器・腹壁・腹膜（肝胆膵）領域では、消化器疾患に関して 2 コマの授業を当教室が行った。これに加えて、腎・泌尿器・生殖器疾患領域でも腎・泌尿器疾患、女性にみられる疾患に関して 3 コマの授業を行った。

平成 20 年度には、4 年次の社会医学系実習の生活環境・職業と疾患領域に和漢診療学講義・実習として、授業時間を確保する予定である。

(2) 卒業教育

平成 17 年度には、初めての研修希望医師を受け入れ、3 ヶ月間ではあったが外来に於ける漢方診療の臨床を指導した。

現在、院内の研修希望医師に対して個別に漢方診療に対する指導を行っている。その他、症例検討や古典などの抄読会や参加を計画している。

また、総合内科主催のモーニングセミナーにおいても、初期研修医を対象として実践的な漢方治療に対する指導を行っている。初期研修医に対しては希望があれば、東洋医学科外来における漢方診療の教育が行われるようになっている。

日本東洋医学会は厚生労働省より専門医資格認定団体として認可され、平成 17 年 8 月 9 日より、日本東洋医学会認定漢方専門医の標榜が可能となった。専門医受験資格には 3 年間の研修が義務づけられており、当教室も日本東洋医学会より、平成 18 年 3 月に研修施設認定を取得した。現在、受験資格取得希望者に対して研修を行っている。

5. 研究について

(1) 漢方医学の診断学教育に関する研究

我々は新しい表現や考え方をとりいれて医師・医学部学生にも理解が可能なような漢方医学教育を行いたいと考えている。漢方医学教育は大学医学部で開始されたばかりであり、効率よい漢方医学教育のカリキュラムを検討している。また、漢方医学教育を充実させるために漢方医学教育用シミュレータの開発を行っている。腹診シミュレータはすでに開発を行い日大産学(Nubic)より特許出願を行った。医師を対象とした講演会における腹診教育用シミュレータの使用経験などをまとめた。シミュレータを使用した講演に対して参加者からは、有用であるとの評価をえた。脈診シミュレータは、日大理工学部と共同研究を開始した。

(2) 漢方医学的病態解析による漢方治療の適応拡大をする

現代医学でも治療困難な臨床的な問題に対して、漢方医学的治療による臨床的有用性を明らかにし Evidence となるような検討を行うことを最重要項目として考えている。そのために、漢方治療

が有用であった症例を検討している。

社会不安障害の治療中に SNRI の副作用として出た陰萎に対する桂枝加竜骨牡蠣湯、老人性外陰痛・外陰違和感に対しては温清飲・香蘇散、分娩時産道裂傷に対して乙字湯など投与が有用であったという症例の報告を行った。また、不正子宮出血における芍婦膠艾湯と温清飲の使用経験に関してまとめた。

また、慢性疲労症候群類似の症状のある慢性 Q 熱（高度先進医療に指定されている）などに対する治療における漢方薬の果たす役割などに対する検討も行っている。

(3) 漢方医学的病態に対する現代医学的検査による新しい診断や、漢方薬の薬効評価を現代医学的検査により行う

「冷え」の自覚および末梢体表温に対してサーモトレーサーを用いて検討を行った。また、体表より 1cm 以内の最高温度を測定する特殊な体温計を用いて、防風通聖散が人体背部にある褐色脂肪細胞の存在する領域の体温を上昇させるという報告を行った。

6. 原著論文、総説、症例報告、著書など

- 1) 矢久保修嗣: 新・病態生理できた内科学 8 消化器疾患(編著), 医学教育出版社
- 2) 木下優子: 次ぎの一手の漢方治療 検査しても何もなかったら...手術が終わったら...漢方治療はいかがですか, 脳神経外科と漢方 講演記録集 (第 11 回~第 15 回), 130-136, 日本脳神経外科漢方医学会
- 3) 木下優子: 流れのある漢方治療, 産婦人科 漢方研究のあゆみ, 1-4 産婦人科漢方研究会
- 4) 木下優子: すぐに役立つ産婦人科漢方療法 冷え性, 産婦人科の実際, 56(7), 1055-1060
- 5) 江崎宜久, 酒井里美, 小島暁, 矢久保修嗣, 木下優子: 「冷え」の自覚および末梢体表温に対する養命酒連続服用の効果. 薬理と治療 35(3), 335-341, 2007
- 6) 木下優子: 薬学生のための漢方講座 漢方悟空薬局 第 4 回「胃腸の薬は心の薬?」, 化学と薬学の教室 秋冬 2007 No.157, 133-35

7. 学会発表など

- 1) 矢久保修嗣, 木下優子, 横瀬友好, 安芸竜彦: 医師を対象とした講演会における腹診教育用シミュレータの使用経験, 第 58 回 日本東洋医学会学術総会, 2007. 6. 15-17, 広島国際会議場
- 2) 安芸竜彦, 木下優子, 矢久保修嗣: 社会不安障害の治療中に, SNRI の副作用として出た陰萎

に対して桂枝加竜骨牡蠣湯が有効であった 1 症例, 第 58 回 日本東洋医学会学術総会, 2007. 6. 15-17, 広島国際会議場

- 3) 木下哲郎, 木下優子, 安芸竜彦, 矢久保修嗣: 不正子宮出血における芍婦膠艾湯(77)と温清飲(57)の使用経験, 第 58 回 日本東洋医学会学術総会, 2007. 6. 15-17, 広島国際会議場
- 4) 矢久保修嗣, 木下優子, 横瀬友好, 種倉直道, 安藝竜彦, 上田ゆき子, 室賀一宏: 腹診教育用シミュレーターの使用経験, 第 39 回 日本医学教育学会 総会および学術大会, 2007. 7. 27, ホテルメトロポリタン盛岡
- 5) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 種倉直道, 室賀一宏, 小泉久仁弥: 老人性外陰痛, 外陰違和感に対して温清飲・香蘇散の投与が有効だった 1 例, 第 20 回 日本疼痛漢方研究会, 2007. 7. 28, コクヨホール (東京)
- 6) 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 種倉直道, 小泉久仁弥, 室賀一宏, 島袋宏明, 北中進: 背部褐色脂肪組織に見られる防風通聖散の熱産生作用, 第 24 回 和漢医薬学会大会, 2007. 9. 8, 富山国際会議場
- 7) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 小泉久仁弥, 種倉直道: 分娩時産道裂傷に対して乙字湯が有効であった 1 例, 第 12 回 板橋区医師会 医学会, 2007. 9. 8-9, 板橋区立文化会館(東京)
- 8) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 田中均, 丸山綾: 妊娠性不正出血と器質性不正出血に対する温清飲と芍婦膠艾湯の効果, 第 27 回 産婦人科漢方研究会 学術集会, 2007. 9. 9,
- 9) 木下優子, 安藝竜彦, 上田ゆき子, 種倉直道, 室賀一宏, 小泉久仁弥, 正木理子, 矢久保修嗣: 補気健中湯によって遺伝性神経血管浮腫が改善した 1 例, 第 17 回漢方治療研究会, 2007, 9, 23, 北里大学薬学部コンベンションホール
- 10) 矢久保修嗣: 社団法人日本東洋医学会学術委員会主催 第 3 回漢方医学教育のためのワークショップ, 2007, 9, 29, 日本東洋医学会
- 11) 安藝竜彦: 第 46 回漢方心身医学研究会, 「様々な精神症状を呈する機能的低血糖症」, 2007, 10, 31, 永和ビル B3 「メディアボックス」会議室 C
・座長, 等
- 1) 矢久保修嗣: 第 10 回 天然薬物研究方法論アカデミー, 2007. 7. 21, 埼玉県民活動総合センター
- 2) 矢久保修嗣: 社団法人日本東洋医学会 学術委

員会主催 第 3 回漢方医学教育のためのワークショップ, 2007, 9, 29, 日本東洋医学会

8. 講演など
- 1) 木下優子: ツムラ 女性外来担当医師のための漢方入門セミナー in Tokyo & Kobe, 2007. 1. 13-14, 神戸タワーサイドホテル
- 2) 矢久保修嗣: 明日から使える漢方講座「かぜに対する Kampo 治療」, 2007. 1. 24, ゲートシティ大崎 (東京)
- 3) 木下優子: こまち漢方ステップアップセミナー, 2007. 1. 28, ホテルメトロポリタン秋田
- 4) 矢久保修嗣: 池袋漢方講座 第 1 回「アレルギー性疾患と KAMPO 治療」～花粉症を中心として～, 2007. 2. 6, 東京芸術劇場 会議室
- 5) 矢久保修嗣: 船橋漢方セミナー 第 2 回 漢方概論(気血水のポイント), 2007. 2. 10, フローラ西船橋
- 6) 木下優子: まつばら漢方勉強会, 2007. 2. 14, やまおかこどもクリニック (東京)
- 7) 木下優子: 女性外来担当医師のための「漢方ステップアップセミナー Part 3」, 2007. 2. 17-18, ホテルサンルート品川シーサイド (東京)
- 8) 木下優子: 池袋漢方講座 第 2 回「不定愁訴の漢方治療 1」～上半身編(頭痛, めまい等)～, 2007. 2. 20, 東京芸術劇場 会議室
- 9) 木下優子: 池袋漢方講座 第 3 回「不定愁訴の漢方治療 2」～下半身編(冷え, 泌尿器領域等)～, 2007. 2. 27, 東京芸術劇場 会議室
- 10) 矢久保修嗣: ATAGO KAMPO NIGHT 「talk about KAMPO's next」, 中央棟 8 階会議室
- 11) 木下優子: 大学勤務医のための漢方医学入門セミナー, 2007. 2. 25, かんぱヘルスプラザ 仙台
- 12) 木下優子: 戸田 KAMPO 講座 第 1 回 かぜ処方の使い分け, 2007. 2. 26, 戸田市文化会館
- 13) 木下優子: 女性のための漢方教室, 2007. 2. 28, 神戸いちょう病院
- 14) 矢久保修嗣, 木下優子: 漢方入門セミナー 2007, 2007. 3. 11, 阪急グランドビル (大阪)
- 15) 矢久保修嗣, 木下優子: ツムラ もてぎ漢方入門セミナー, 2007. 3. 17-18, ホテルツインリンク (茂木)
- 16) 矢久保修嗣: 船橋漢方セミナー 第 3 回 漢方概論(腹診・舌診のポイント), 2007. 3. 24, フローラ西船橋
- 17) 木下優子: 戸田 KAMPO 講座 第 2 回, 2007. 3. 26, 戸田市文化会館
- 18) 木下優子: 第 4 回 女性医療のためのやまがた

- 漢方勉強会, 2007. 3. 31, ホテルメトロポリタン山形
- 19)木下優子: 座談会「セントマーガレット病院における"緩和ケア" ~QOL アップのためのセラピー~, あなたのための"いやしのカルテ" ~がんのメカニズム・心と体のケア~, 2007. 4. 2, セントマーガレット病院 (千葉)
- 20)矢久保修嗣: 特別講演「消化器症状に対する Kampo strategy」, 西多摩医師会学術講演会, 2007. 4. 12, 青梅市立総合病院
- 21)矢久保修嗣, 木下優子: エンジョイ漢方 in 鹿児島 II ~女性医師のための漢方セミナー~, 2007. 4. 15, ホテル・レクストン鹿児島
- 22)木下優子: 戸田 KAMPO 講座 第3回, 2007. 4. 16, 戸田市文化会館
- 23)矢久保修嗣, 室賀一宏: 新入生歓迎合同漢方セミナー, 2007. 4. 29, 東京大学理学部小石川植物園, 順天堂大学医学部8号館
- 24)木下優子: 即決漢方セミナー 第1回「西洋薬のすき間を埋める漢方治療 Part 1」, 2007. 5. 15, 東武ホテルレバント東京
- 25)木下優子: 池袋漢方講座 第1回「高齢者疾患の漢方治療」, 2007. 5. 22, 東京芸術劇場 会議室
- 26)矢久保修嗣: 教育講演「医師から見た腹部観察」, 身体均整師会 第109回 全国講習会, 2007. 5. 22, 五反田ゆうぼうと 重陽の間
- 27)木下優子: 明解!! ズバリ漢方医学講座, 久慈漢方懇話会学術講演会, 2007. 5. 26, 久慈グランドホテル マリンホール
- 28)矢久保修嗣, 木下優子: ツムラ 那須高原漢方入門セミナー, 2007. 6. 2-3, ホテルラフォーレ那須
- 29)木下優子: 並木漢方医学研究会 漢方医学セミナー 第1回「症例報告を中心に」, 2007. 6. 6, 防衛医科大学校 臨床小講堂
- 30)矢久保修嗣: 臨床研修指導医のための漢方マスターズセミナー, 2007. 6. 10, 主婦会館 プラザエフ (東京)
- 31)矢久保修嗣: 池袋漢方講座 第2回「メタボリック症候群・下部消化管の漢方治療」, 2007. 6. 19, 東京芸術劇場 会議室
- 32)木下優子: まつばら漢方勉強会, 2007. 6. 20, やまおかこどもクリニック (東京)
- 33)木下優子: 第1回 湯島漢方懇話会, 2007. 6. 20, 東京ガーデンパレス 芙蓉
- 34)木下優子: 女性診療と漢方治療セミナー, 2007. 7. 7, ホテルサンルート長野
- 35)木下優子: 即決漢方セミナー 第2回「西洋薬のすき間を埋める漢方治療 Part 2」, 2007. 7. 17, 東武ホテルレバント東京
- 36)木下優子: 池袋漢方講座 第3回「夏季不定愁訴の漢方治療」, 2007. 7. 24, 東京芸術劇場 会議室
- 37)木下優子: 第4回 木下塾「疲労症候群と漢方」, 2007. 7. 25, ホテルフェアシティ (宇都宮)
- 38)矢久保修嗣: うみねこ漢方入門セミナー, 2007. 7. 29, 八戸パークホテル
- 39)矢久保修嗣: 中野漢方懇話会「排便異常の漢方治療」, 2007. 7. 30, 中野サンプラザ 研修室 (東京)
- 40)木下優子: 生活習慣病に見る養生と漢方, 第12回 和漢医薬学総合研究所夏季セミナー, 2007. 8. 28-30, 富山
- 41)木下優子: 並木漢方医学研究会 漢方医学セミナー 第2回「漢方医学概論を中心に」, 2007. 9. 5, 防衛医科大学校 臨床小講堂
- 42)木下優子: うつのみや漢方ステップアップセミナー, 2007. 9. 16, 宇都宮グランドホテル
- 43)木下優子: 第36回 南星セミナー「明日から使える漢方治療」, 2007. 9. 27, 鹿児島大学医学部 鶴陵会館
- 44)矢久保修嗣: ふくしま KAMPO Step-Up セミナー ~呼吸器疾患編~, 2007. 9. 30, ホテルはまつ2F メイフェア
- 45)木下優子: 第4回 慈漢会 漢方勉強会「実践漢方講座 "痛みに対する漢方治療"」, 2007. 10. 5, 中野サンプラザ 7階 研修室
- 46)木下優子: まつばら漢方勉強会 「ストレス性疾患 (特にイライラ等) と漢方治療 抑肝散を中心に」, 2007. 10. 17, やまおかこどもクリニック
- 47)木下優子: 池袋漢方講座 第1回「女性疾患の漢方治療」, 2007. 10. 23, 東京芸術劇場 会議室
- 48)木下優子: 第5回木下塾, 「冷え性でお悩みではないですか? ~冷え性と関連症状の漢方治療~」, 2007. 10. 24, 宇都宮ポートホテル 9F ルシーラの間
- 49)木下優子: 女性と漢方 集中セミナー, 2007. 10. 28, コンベンションルーム AP 名古屋 A ルーム
- 50)木下優子: 即決漢方セミナー ~漢方は要領治療の幅, 広げてみませんか~ 「西洋薬のすき間を埋める漢方治療 Part.3」, 2007. 10. 30, 東武ホテルレバント東京 3階 龍田
- 51)矢久保修嗣, 木下優子: KAMPO ステップアップセミナー in 土浦, 2007. 11. 3-4, ホテルマロウド筑波 1F 金の間

- 52)木下優子: 性差医療勉強会「性差医療と漢方」, 2007, 11, 12, 椿山荘 3階 プランタン 3
- 53)木下優子: 漢方入門講座「青竜塾」, 2007, 11, 18, アランヴェールホテル京都 3階 高雄の間
- 54)木下優子: 池袋漢方講座 第2回「呼吸器疾患の漢方治療」, 2007. 11. 20, 東京芸術劇場 会議室
- 55)木下優子: まつばら漢方勉強会「風邪の初期」, 2007, 11, 21, やまおかこどもクリニック
- 56)木下優子: Enjoy 漢方 in 鹿児島 茶話会, 2007, 11, 23, アーバンポートホテル鹿児島
- 57)木下優子: 日本予防医学会学術総会 in 鹿児島「女性と漢方」, 2007, 11, 24, 鹿児島県医師会 4階 大ホール
- 58)木下優子: 宇都宮漢方入門セミナー(監), 2007, 12, 2, 宇都宮グランドホテル 1F 平安の間
- 59)木下優子: 並木漢方医学研究会 漢方医学セミナー 第3回「診断と実技を中心に」, 2007. 12. 5, 防衛医科大学校 臨床小講堂
- 60)木下優子: 漢方学術講演会「女性の不定愁訴と漢方」～冷え性, ストレス性疾患を中心に～, 2007, 12, 6, 大分医師会館
- 61)木下優子: 風邪症候群の漢方治療～漢方の得意分野を臨床の場合～「風邪処方」の臨床応用～症状別漢方処方の使い方～, 2007, 12, 8, 梅田スカイビル タワーウエスト 22階
- 62)木下優子: 第3回並木漢方医学研究会「漢方医学セミナー」, 2007, 12, 12, 防衛医科大学校 臨床小講堂 2
- 63)木下優子: まつばら漢方勉強会「こじれた風邪」, 2007, 12, 19, まつばらこどもクリニック
- 64)木下優子: 産婦人科領域における実践漢方入門講座, 第27回産婦人科漢方研究会学術集会ランチョンセミナー, 2007. 9. 9,
9. 放送など
- 1) 木下優子: ピンポン!, 2007. 8. 7, TBS テレビ
- 2) 木下優子: TSUMURA Medical Today 「漢方入門シリーズ 私の漢方学習法」, 2007. 9, ラジオ NIKKEI
- 3) 木下優子: ピンポン!, 2007, 12, 5, TBS テレビ
- 4) 矢久保修嗣: ドクターハンドレット, 2007, 11, 25, 関西テレビ
- 5) 矢久保修嗣: 主治医が見つかる診療所, 2007, 11, 26, テレビ東京

- 6) 木下優子: ラジオ NIKKEI 医学番組 TSUMURA 私の漢方学習法シリーズ, 2007, 11, ラジオ NIKKEI

10. 取材など

- 1) 木下優子: 07年花粉症対策アップデート。(監修), ターザン 482号, 87-93, 2007. 2. 28, マガジンハウス
- 2) 矢久保修嗣: 研究室レポート, NUBIC NEWS 2007年2月号, 8, 2007. 2, 日本大学産学連携知財センター
- 3) 木下優子: 身近な食材で不調を解消する美学的薬膳食(監修), レタスクラブ MOOK 毎日食べたいバランスごはん, 66-67, 2007. 3. 30, 角川SSコミュニケーションズ
- 4) 木下優子: 気になる症状のQ&A これって病気?+どう治す, 春のけんこう, 17, 2007. 3, 社会保険出版社
- 5) 木下優子: がんの痛みと向き合う, 週刊新潮 4月5日号, 150, 2007. 4. 5, 新潮社
- 6) 安藝竜彦: 漢方の意外な威力(8), 日刊ゲンダイ, 2007. 6. 29, 日刊現代
- 7) 木下優子: 気になる症状のQ&A, 夏のけんこう, 17, 社会保険出版社, 2007. 6
- 8) 木下優子: レタスクリニック vol. 42 「夏風邪」, レタスクラブ 8月号, 78, 2007. 8. 10, 角川SSコミュニケーションズ
- 9) 木下優子: 冷えすぎが問題! あなたは「夏太り」していませんか?(監修), 笑顔 8月号, 3-7, 保険同人社, 2007. 8. 10
- 10) 木下優子: 体とこころの通信簿, 朝日新聞夕刊, 2007. 8. 20
- 11) 木下優子: 女性外来は存続できるのか, ジャミックジャーナル 9月号, 13, 日本医療情報センター, 2007. 9. 1
- 12) 木下優子: からだを維持する3要素とその症状・処方, いきいき 10月号, 80-83, ユーリーグ, 2007. 9. 20
- 13) 矢久保修嗣: 腹診教育用シミュレータの使用経験, 日経メディカル 漢方特集 別冊 10 October 2007, 2007, 10
- 14) 木下優子: 私から一言 ツムラへの甘辛コメント, Tsumura 2007 秋 no.212, 2007, 11
- 15) 木下優子: 漢方スキンケア, 「元気がでるからだの本」別冊 自分でできるやさしい漢方, 2007, 11, オレンジページ
- 16) 木下優子: 漢方 心身のバランスを整える漢方治療で症状緩和, 2007, 12, 8, 週刊女性
- 17) 木下優子: メディカルレポート 院内連携のもと緩和ケアチームが活動中, 日大板橋病院だ

より, 2007, 12